

アイドック株式会社
 東京都品川区西五反田7-13-6
 SDI五反田ビル10F
 TEL: 03-5759-2055
 URL: <http://www.keyring.net/>

iDOC
 NEWS RELEASE

報道関係者各位:

2009/7/3

定期購読向け電子出版ASPサービス「KeyringECO定期購読」を発表 ～7月9～12日に東京ビッグサイトで開催される「デジタルパブリッシングフェア」に参考出品～

デジタルコンテンツの著作権保護(DRM)ソリューションを開発・販売するアイドック株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:成井秀樹 以下、アイドック)は、PDF形式の新聞・雑誌や刊行物の定期購読を可能にする電子出版ASPサービス「KeyringECO定期購読(キーリングエコ定期購読)」を発表します。9月の正式サービス開始に先立ち、7月9日から東京ビッグサイトで開催される「デジタルパブリッシングフェア」(西2ホール・コマ番号7-1)に参考出品します。

■開発の背景

メディアの多様化によって部数が伸び悩んでいる新聞・雑誌メディアは、リーマンショック以降の世界的な不況により企業が広告・宣伝費を削減する中、地方新聞や有名雑誌の休刊・廃刊が相次ぐ危機的な状況を迎えています。1997年に2兆5293億円だった新聞の総売上高は、2007年度には2兆2182億円と10年で12.3%減(日本新聞協会調べ)、雑誌の売り上げは、1997年の1兆5644億円をピークに、2007年は1兆1827億円と10年で24.4%減(出版科学研究所調べ)となっています。

相次ぐ休刊・廃刊の原因には、一義的には広告出稿数の減少と販売部数の落ち込みが挙げられますが、大量生産・大量販売・大量返品(廃棄)という業界特有の流通事情による構造的な問題があります。電子出版によって印刷費や返品・廃棄を含めた流通コストを抑えることができれば、休刊・廃刊という選択肢以外に、「環境に優しい電子出版」という道が選択できます。しかし、新聞・雑誌には定期購読者という固定客が存在しますが、これまで定期購読をサポートしたダウンロード型の電子出版サービス※はありませんでした。

※ 電子出版の形態には大きく分けて「オンライン型」と「ダウンロード型」の2タイプがあります。「オンライン型」はサイトにWebブラウザでアクセスして閲覧させるタイプで、ネット環境がないと読めないため、新聞・雑誌に必要なモバイル性が低下してしまいます。一方、「ダウンロード型」は、ダウンロード(購入)後であればネット環境がなくても読めるものの、1冊ごとに決済が必要な単行本向けのシステムがほとんどでした。

そこで、PDFコンテンツの著作権保護ソリューション「KeyringPDF」で国内No.1シェアをもつアイドックが、ダウンロード型の定期購読向け電子出版ソリューションとして開発したのが、「KeyringECO定期購読」です。

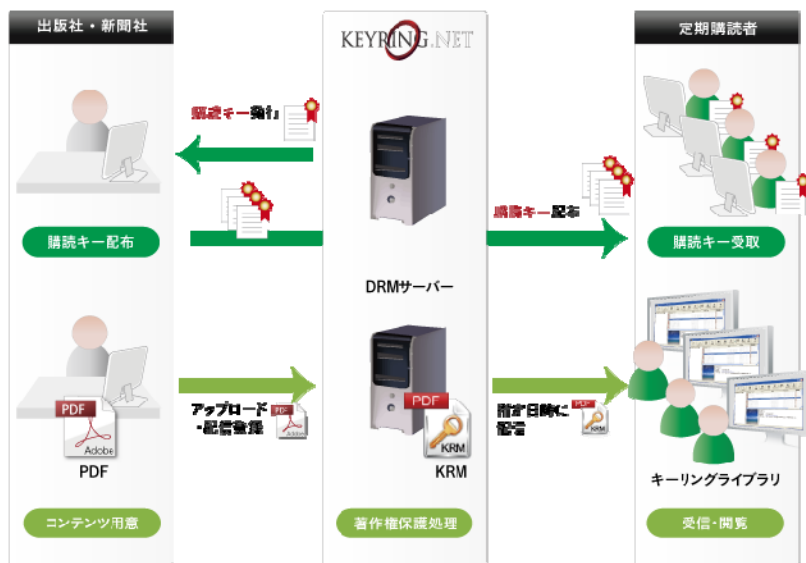
■製品概要

「KeyringECO定期購読」は、PDF形式の定期刊行物の著作権保護と配信をサポートした電子出版向けASPサービスです。システム開発が不要で、Webブラウザさえあれば定期刊行物の電子出版ができます。

「KeyringECO定期購読」の主な機能は、「購読キーの発行」と「最新号PDFの配信」の2つです。

購読キーの発行:定期購読者に配布する「購読キー」を発行します。購読者はこの「購読キー」をPCに入力することで、購読する媒体を受信・閲覧できるようになります。

最新号PDFの配信:最新号のPDFをアップロードして配信日時を登録します。指定日時になると「購読キー」を持つ定期購読者が最新号を受信できるようになります。PDFはサーバー上で著作権保護処理(暗号化)され、前述の「購読キー」を持つユーザーしか閲覧できません。



アイドック株式会社
 東京都品川区西五反田7-13-6
 SDI五反田ビル10F
 TEL: 03-5759-2055
 URL: <http://www.keyring.net/>

iDOC
 NEWS RELEASE

■製品特徴

- 電子出版のため、印刷代がかからず、環境に優しい
在庫を抱える必要がなく、返品の手配も不要
- 著作権保護から配信までのオールインワンパッケージ
出版社は「購読キー」を発行して読者に配布し、最新号を配信登録するだけ
- 読者は「購読キー」を入力するだけ
「購読キー」を初回に入力すると、発行日に最新号を受信・閲覧できます
【閲覧用クライアントソフト動作環境】
OS: Windows Vista/XP/2000、PDFビューア: Adobe Reader 8以降

■価格

未定(発行数や購読キー発行数に依らない月額定額制を予定)

■主な対象ユーザー

新聞社、雑誌社のほか、会報など定期的に出版物を郵送している企業等

「KEYRING.NET™」について <http://www.keyring.net/>



コンテンツ流通の基盤技術として、デジタル著作権管理(DRM^{※1})を提供するソリューションブランド。PDF、Flashなどのオープンフォーマットによるコンテンツ販売に必要なDRM機能

SaaS(Software-as-a-Service^{※2})で提供する。ユーザーの使いやすさに配慮した設計で、コンテンツの購入意欲を削ぐことなく安全なコンテンツ配信ができることが特徴。PDFコンテンツ分野では2005年以来、60社以上の実績があり、実質的な業界標準ソリューションとなっている。

■「KeyringPDF(キーリングPDF)」について

【サービス概要】PDFファイルの不正コピーや不正閲覧を防止するSaaS型DRMソリューション。小説、マンガ、写真集などの電子書籍や高価なレポートデータなどをPDFで提供・販売することが可能。KeyringPDF形式の電子書籍は延べ15万点を超える。

【特徴】PDF電子書籍販売において意図しない不正利用を防ぎ、PDFコンテンツファイルの不正コピーや2次利用を制限。

【対応OS】 Windows Vista/XP/2000 【対応PDFリーダー】 Adobe Reader 8以降 または Adobe Acrobat 8以降

アイドック株式会社 概要 <http://www.idoc.co.jp/>

商号: アイドック株式会社 代表者: 代表取締役 成井 秀樹

設立年月日: 1999年7月 資本金: 3,000万円

本社所在地: 東京都品川区西五反田7-13-6 SDI五反田ビル10F (〒141-0031)

主な業務内容: デジタルコンテンツ向け著作権管理システムの開発と販売及びSaaSによる提供

主要取引先: キヤノン株式会社、シャープ株式会社、セイコーエプソン株式会社、ソニー株式会社、日本電気株式会社、富士通フロンテック株式会社、株式会社パピレス、株式会社インプレスジャパン、株式会社ビットウェイ、アспектデジタルメディア株式会社ほか

KEYRING.NET導入サイト: 60サイト以上

素材・プレスリリースなどダウンロード

○本リリースや開発中の画面などの資料は、プレス専用URLからのダウンロードもご利用いただけます。

URL <http://www.fullforce.jp/idoc/20090703.zip>

○製品の画面掲載などのコピーライト表記は、下記のとおりお願いします。

Copyright © iDOC K.K.

本件に関する 報道関係者様のお問い合わせ先

アイドック株式会社 広報事務局(株式会社フルフォース内)

担当: 池田・荒木 TEL: 03-5297-1662 FAX: 03-5297-2096 e-mail: info@fullforce.jp